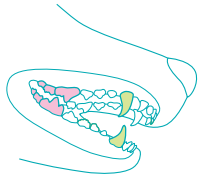




犬の歯みがきのしかた

ポイント

- ✓ 慣れた環境で落ち着いたときに行いましょう。
- ✓ 飽きてきたり嫌がったりする場合は無理せず時間をあけましょう。



歯垢・歯石のつきやすい歯があるので、意識してみがきましょう。

- 上下の犬歯
- 上顎の第四前臼歯・下顎の第一後臼歯とそれより奥の歯

歯みがき STEP 1 口(マズル)を触られることに慣らせましょう



- 1 フードなどの好物をご褒美として準備します。
- 2 手にご褒美を持ち、犬がご褒美に集中している間に、もう一方の手でマズルに触れます。
- 3 おとなしく触らせてくれたら褒めてご褒美を与えます。
- 4 慣れてきたら唇をめくる練習をします。

- ご褒美はフード1粒など小さいものに、エネルギーの摂りすぎに注意しましょう。
- ブラシは使わず手で触ることから始めましょう。

歯みがき STEP 2 指で歯や歯肉に触れられることに慣らせましょう



歯ブラシを使った歯みがきの前に、飼い主の指で歯や歯肉に触られるようにします。

動物用歯みがきペーストなど、おいしい味のついたものを指につけると、嫌がらずに受け入れやすくなります。

歯みがき STEP 3 デンタルブラシを使って歯みがきをしましょう



- 1 最初はデンタルブラシに対する恐怖心を除くため、ブラシを歯に一瞬あて、できれば褒めてご褒美をあげます。
- 2 デンタルブラシへの抵抗がなくなったら徐々に時間を延ばしブラシを動かして歯みがきをします。みがきやすい犬歯や切歯(前歯)から始め、徐々に奥の方の歯までみがきましょう。



犬歯



切歯(前歯)



臼歯(奥歯)

チャレンジ編

歯みがき STEP 4 口を少し開けさせて、歯の裏(内)側をみがきましょう



犬は長い時間口を開けさせられるのを嫌がるので、1回につき1本を短時間で行い、無理にみがかないようにしましょう。

ブラッシング

ブラッシング